

昨年末に兵庫民医連の4病院で、看護奨学生交流会を開催しました。学習と交流企画で、楽しいひとときを過ごしました。

看護学生のための情報誌

# まらり学生

2018年 23 月号



まらり看護学生

発行/兵庫県民主医療機関連合会 看護学生委員会 〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7  
Tel:078-303-7351 Fax:078-303-7353 E-mail:kangakusei@hyogo-min.com

看護学生のための

# 奨学金制度のご案内



奨学金制度で

あなたの学生生活、しっかり応援します!

## 奨学金の金額

月額  
**40,000円**または  
**60,000円**の選択制です

## 卒年次のみでもOK!

実習や国家試験に向けての勉強などで大変になる最終学年を、奨学金制度で安心して勉学に集中できるように、1年間のみでも受けることができます。

また、就職前の不安を解消するために、現場の先輩看護師からのアドバイスや学習会・交流会など、心強い支援が受けられます!

## 学年途中からでも大丈夫!

奨学金制度は年度ごとではなく、月ごとに開始できます。学年の途中からでも受けることができるので、気軽にご相談ください!

## 奨学金制度の主旨

この奨学金制度は、卒後に兵庫民医連の病院で働き、地域住民のみなさんと共に、よりよい医療・看護を進めたいと考える看護学生を対象に、充実した学生生活を送るため、そして学生生活を支えるために設置された修学資金援助制度です。

## 2018年度奨学金説明会の日程

尼崎医療生活協同組合  
尼崎医療生協病院

**3月17日(土)**  
9:30~11:30

〒661-0033  
尼崎市南武庫之荘12-16-1  
TEL.06-6436-1701  
看護師長室:中川(担当)

神戸健康共和会  
東神戸病院

**3月15日(木)**  
13:00~16:00  
※個別に対応可

〒658-0051  
神戸市東灘区住吉本町1-24-13  
TEL.078-841-5731  
看護師長室:福岡(担当)

神戸医療生活協同組合  
神戸協同病院

**3月3日(土)・4月7日(土)**  
10:00~12:00

〒653-0041  
神戸市長田区久保町2-4-7  
TEL.078-641-6211  
看護師長室:堀内(担当)

姫路医療生活協同組合  
共立病院

随時行っています

〒670-0822  
姫路市市川台3-12  
TEL.0792-85-3377  
看護師長室:清瀬(担当)

※上記日程以外でも随時受け付けています。

—— 詳しくは各担当者までご相談ください! ——

02・03 看護の現場より — 小林 美紀さん(東神戸診療所)

04・05 特集:炊き出しボランティア レポート

06 ナースのおすすめ — 森本 ひとみさん(共立病院)

07 ほっとStation

08 奨学金説明会のご案内

## 看護の現場より

看護学生のみなさんに、私たちが日々看護を実践している現場での奮闘ぶりや、看護に対する熱い思いをシリーズで紹介します。

### 盛りだくさんの東神戸診療所

東神戸診療所  
看護師 小林 美紀さん



#### ■ はじめに

私の勤務する東神戸診療所は、神戸の新生田川沿いにあります。春には川沿いの桜がきれいに咲きます。その川沿いを自転車通勤する私は、桜が咲く数日間はとても癒されています。

当診療所は、「狭間(はざま)を埋める地域医療」を2017年度のスローガンとしています。これまでは、「みんなで主治医の診療所」、「仲間を支え、みんなで深め

るかかりつけ」をスローガンとし、職員全員で地域のかかりつけ診療所を目指しました。職員一人ひとりが、患者さんの声を聴く力、考え、発信できるように仕組み作りを行ってきました。

#### ■ 外来診療

内科(一般内科、ピロリ菌外来、禁煙外来)、精神神経科、健診(被爆者健診、被爆二世健診、福島原発避難者健診、企業健診、その他健診)を行います。月に1

度、管理栄養士による栄養指導もあります。

患者さんは、遠方から来られる方やご高齢の方々がたくさんいらっしゃいます。午前中の診察には、送迎サービスを行っています。三宮駅⇄診療所、ご自宅⇄診療所を予約の時間に合わせ個々に対応し、お迎えに行きます。診療が終わり次第お送りします。



地域の方と一緒に診療所の年末餅つき大会

#### ■ 訪問診療

午後からの時間に訪問します。現在約50人の在宅患者さんがいます。

訪問診療では、患者さんやご家族のみならず、ケアマネージャー、訪問看護師、ヘルパーさんなど、いろいろな人々とかかわりを持たなければなりません。

#### ■ 地域の方々と

診療所4階にある多目的ホールでは、互助組合員さん主体での食事会、喫茶、カラオケ、ヨガ教室、健康チェックが行われています。また、バス旅行、盆踊り大会、年末には餅つき大会があります。これらは、看護師が主体になって行っているものではありませんが、地域の方々とよいコミュニケーションの場です。

#### ■ 一人ひとりの患者さんに寄り添って

患者さんにはいろいろな方がおられます。予約日を忘れ来院されない方には、前日、あるいは当日の朝、電話で診察をご案内したりします。予約日に来院されなかった方には電話連絡をし、次回の診察予約をとります。連絡がつかなければ何度も連絡をします。心配な時は自宅訪問をすることもあります。予約もなく、久しく来院がない方も、同様に電話で健康状態を聞きます。

認知症のため服薬がきちんとできない方には、毎



日、診療所に来て薬を飲んでもらうこともあります。

また、患者さんの家族背景を知ることによって、より深くその人にかかわることができています。

このように、一人ひとりの患者さんにあつたかかわりを大切にしています。

被爆者健診では広島・長崎で被害にあわれた方々と、避難者健診では福島原発事故で被害にあわれた方々に、それぞれ直接お話を聞く機会があります。

訪問診療では多職種の方々と連携があります。ピロリ菌外来、禁煙外来、胃カメラ検査の介助はそれぞれの知識も必要です。また、管理栄養士による看護師への学習会を月に1回開催してもらっています。

このように、当診療所では多くの知識、多くの人とのかかわりが必要とされます。しかし、日々の積み重ねで経験したことが自分の知識や技術として身につけ、成長できます。そして看護師として多くの分野を勉強できる盛りだくさんの診療所です。

# 炊き出しボランティア



看護大学2年生  
ポランさん(仮名)

2017年12月28日、兵庫民医連で毎年参加している「ホームレス支援炊き出しボランティア」に、51名の医系学生(医学生16名、看護学生18名、薬学生5名、高校生12名)と17名の職員が参加しました。兵庫民医連の病院医師6名、看護師5名、医療ソーシャルワーカー2名は、医療テントで医療相談活動を行い、10名の方から病気や生活の相談を受けました。そして、医系学生と事務職員は、健康調査アンケート活動を担当し、全体で33名の方からお話をうかがい、健康状態や生活についての聞き取りを行いました。

## AM10:00 炊き出しボランティア開始

三ノ宮東遊園地へ集合。今日は“神戸の冬を支える会”主催の炊き出しボランティア初日。テント設置から活動が始まった。兵庫民医連は、毎年初日のみの参加みただけで、今日から9日間の年末年始、毎日このボランティアをつなぎ支える人たちがいるって本当にすごい…!



## AM10:15 テント設置

テントの骨組みを並べ、テントシートを張り、「セーの」のかけ声でテントが次々と立てられていく。とても寒くて冷えていた体もだんだんポカポカするぐらい暑くなってきた!



## AM11:00 全体オリエンテーション

全体オリエンテーションでは、今日いろんな団体や職種の人が参加していることがわかった。兵庫民医連は、もう10年ぐらい医療班として医療相談やアンケート調査活動に参加しているようだ。炊き出しは、メディカルフーズはあもにいさんが「今日は海鮮どんぶりを



250食提供します」とメニュー紹介していたし、兵庫県弁護士会の弁護士さんも来ていて、法律相談を担当するって言うていた。他にも、散髪のボランティアの方も来られるのだとか。

このボランティア活動は『神戸の冬を支える会』が中心となって、阪神・淡路大震災後23年間、ずっと継続されている。私の生まれる前から、ずっと。

## AM11:15 健康調査アンケート活動スタート

どんなふうに話しかけたらいいかな…初めてのことで戸惑いながらも、グループの人と行動できたので心強かった。一人では絶対にできない活動を今回経験できたし、まだ漠然としている看護観を考える良い機会になった。



## 医系学生 学習&交流企画

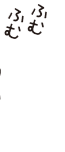
～言葉の背景にある本当の気持ちや要求をつかむこと～

午後の医系学生交流会では、神戸女子大学の阿江善春氏を講師に「行き詰まり棄てられる人々 ～人はどうやって追いつめられるのか～」のテーマで学習しました。

表面的な言葉だけでは見えにくい心のありようと、心が追い詰められていくプロセス、精神疾患が増加する背景として不安定雇用の増大に伴う将来不安と自己肯定感の低下などが紹介されました。

職種を問わず、困っている人や追い詰められている人へ「何があったんですか」とまず聴くこと、それはテクニックや技術ではなく、誠実にていねいに相手の気持ちを聴こ

うとする心で、相手の言葉だけでない本当の気持ちを知ろうとすることが大切だ、とのお話が印象的でした。



## 参加者の感想

### — ボランティア活動 —

- \*相談できる場所があっても「血圧は高いのはあっているからもう測りたくない」と病気になるかもしれないと自覚はあっても病院へ行かない、行きたくないという意見が多く、なぜそこまで拒絶するのかという疑問があきました。人と関わる機会の少ない方が多かったので、話をしやすい環境や関係が必要で、医療者側もコミュニケーション能力が必要だと感じました。(看護専門学校2年)
- \*聞き取り調査では、最初は「大丈夫」と言う人も、よく話を聞いてみると色々な不安や問題を抱えている人が多かった。(医学部1年)
- \*主に医療相談コーナーの見学をさせていただきました。症状から胃癌の可能性が否定できないが病院に行きたがらない方、幻覚や幻聴、不眠に悩まされている20代の方など、大学病院では決して出会うことはないだろうと思える方がいらっしゃいました。診療科ごとに紹介されてきた患者さんを診るのではなく、その人の育ってきた環境、生活背景を含めた人間全体を診ることの大切さを感じました。(医学部5年)
- \*食事の配膳をさせていただく中で、一人ひとりの反応が違うことに気づくことができました。一人ひとりの心身の状態が違っていたと思いました。(高校1年)

### — 医系学生交流会 —

- \*医系学生や職員の人とたくさん話し合いを通して、様々な考えがあり自分の考え方を広げるきっかけになりました。(看護専門学校2年)
- \*人の心が追い詰められていく過程では、早くにその状態に気づいて話を聞くなど支援を行うことが重要だと思いました。(看護大学3年生)
- \*様々な方の観点から話し合いができ、「人を肯定する」ことの大切さを改めて感じました。(医学部1年)
- \*将来医療系の職に就きたいと思い参加しました。今回の学習会で病気になっているのに病院に行きたがらない方々がいらっしゃるということを知り、その行きたがらない方は医療機関にかかる治療や手術などで費用が自分にかかってしまうことを恐れているのではないかな?と思いました。(高校2年)



## 『神戸の冬を支える会』とは?

阪神・淡路大震災では、簡易宿泊所や路上で生活しながら港湾などで日雇い仕事をしてきた人々の多くが行き場を失いました。住居がないことで被災者とみなされず、避難所を追い出されたり、食料が支給されなかったりしたといわれます。

同会は、1995年11月に結成。翌年、東遊園地に「冬の家」と名付けた大きなテントを張り、大みそかは50人がそこで過ごしました。以降、年末年始に必ず冬の家を開き、生活困窮者を支え続けています。





# ナースのおすすめ



共立病院・外来  
森本 ひとみさん



## 気分をリフレッシュしませんか？

看護学生の皆さん こんにちは!!

毎日の勉強、頑張っていますか？

疲れが溜まったら息抜きをして心も体もリフレッシュしましょう!!

姫路市の書写山のふもとを流れる夢前川沿いを北上っていくと、夢前町宮置に“夢街道farm67”という小さなお店があります。

主に“夢前夢工房”で作られた野菜や米の販売をしているのですが、店の片隅にテーブル席があって、季節のスイーツや野菜がトッピングされたカレー、播州一押しのブランド豚“桃色吐息”を使ったハンバーガーを食べることができます。



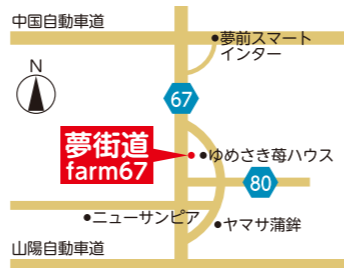
値段は少し高めですが、無農薬、減農薬にこだわった野菜や果物たちというところで納得です。市街地から少し奥へ入ることで、少しだけ現実から離れられるかも…です。

勉強や日頃の生活で疲れた時にちょっとのぞいてみてください。

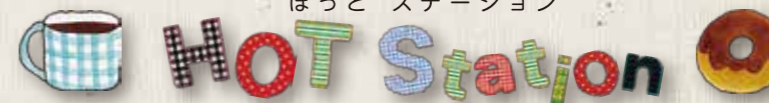
もしかしたら??農園で働く“若い衆”に出会えるかも知れません。

リフレッシュできたら、明日からの私たちがガンバレー!!

### ACCESS MAP



夢街道 farm67 〒671-2121 兵庫県姫路市夢前町宮置437-1 TEL 079-337-2100 営業時間 9:30~17:00



## 読者の声

間違い探し難しかった!(笑)良い気分転換になります。紙面リニューアルし、より読みやすく、おしゃれになりましたね!国試対策アドバイスを参考にして、国試頑張りたいと思います!!  
(看護学生・minakana)

ありがとうございます!国試、頑張ってくださいね!!

いろいろと書いていて、とてもみやすかったです。先輩などのアドバイスも参考になりました!!  
(高校生・ミント)

うれしいお便り、ありがとうございます!

まだ高校生で実感があきませんが、大学受験のモチベーションが上がりました!  
(高校生・ちび子)

モチベーションUP↑よかったです!!

あと一か月後、受験です。がんばります!  
(高校生・あーさん)

ファイトー!!応援しています★

現在高校三年生で、看護学部入学のため、センター試験に向けて日々頑張っています。「患者さんに寄り添うとは」という記事を読んで、治療が終れば看護は終了ではないということに気づかされ、看護のあり方をもっと深く考えようと思いました。  
(高校生・まおび)

コメントありがとうございます。受験もラストスパート、頑張ってください!!

実際に国試を受けた方のお話を聞けるのは非常に良いと思いました。参考になります!!  
(高校生・さがる)

高校生のうちから、国試を意識していてエライ!!

大学受験 頑張る! 頑張れ~↑↑↑  
(高校生・まみけん)

ファイトー!! よい知らせを待ってマス★  
ひとまず大学受験がんばります。  
(高校生・さくらもち)

国家試験の勉強方法やアドバイスが書いていて、すごく頑張っていると頑張っていかなければいけないと感じました。  
(高校生・みく)

夢に向かって一歩ずつ...です★

看護師という仕事について、もっとふかしく知ることができて、うれしいです!  
(高校生・まあり)

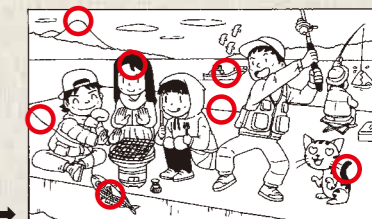
ありがとうございます!これから紙面づくり頑張ります!



## 7つのまちがい

[問題]上の絵と下の絵では7つのまちがいがあります!どこでしょう?(作・野上和彦) 前回のまちがいさがしの答え→

同封の返信ハガキに答えを書いて応募してください。応募いただいた正解者に抽選で図書カードをプレゼント!**3月31日(土)必着**。当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



### 編集後記

来年で平成も終わりますね。「戦争を知らない」筆者世代にとって、次の元号になっても「戦争を知らない」時代が続くことを切に願います。平和あってこそその看護ですからね。未来の子どもたちに幸あれ。(F)